

黄金の法 エル・カンターレの歴史観 (2003)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファンタジー アドベンチャー

製作国 日本

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2003/10/11

公開情報 東映

【キャッチコピー】

その愛が、私を変えた。

この勇気が、未来を変える

【解説】

宗教学者“幸福の科学”総裁・大川隆法原作の『黄金の法 エル・カンターレの歴史観』を映画化。遙か未来の少年少女がタイムマシンに乗り、ギリシャ神話の英雄ヘルメスやモーセ、釈迦、キリストなど人類史上の偉人たちに次々と遭遇、彼らが引き起こした奇跡を目の当たりにしていく宗教ファンタジー・アニメーション。

サトルは25世紀に暮らす15歳の少年。ある日、彼の目の前に突然不思議な乗り物が現われる。それは、さらに500年後の未来からやってきたという少女アサリが乗るタイムマシンだった。彼は故障したタイムマシンの修理を手伝い、そのお礼としてタイムマシンに乗せてもらうのだった。サトルは2003年の日本を見たいとリクエストするが、タイムマシンはアクシデントで紀元前2300年のギリシャに流されてしまう。2人はそこで巨大な海竜に襲われそうになるが、間一髪、何者かによって助けられる。その男こそ、ギリシャ神話の英雄ヘルメスだった。

【クレジット】

アニメーションディレクター

石山貴明

アニメーション制作

グループ・タック

製作総指揮

大川隆法

プロデューサー

小田正鏡

小川空城

佐藤直史

原作

大川隆法

『黄金の法——エル・カンターレの歴史観』（幸福の科学出版刊）

原案

大川隆法

シナリオ

「黄金の法」シナリオ・プロジェクト

音楽

水澤有一

声の出演

子安武人

伊藤美紀

雪野五月

青山桐子

小嶋一成

野沢那智

銀河万丈